

令和 7 年第 1 回
西条市教育委員会 1 月定例会会議録

西条市教育委員会

令和7年第1回西条市教育委員会 1月定例会会議録

- 1 開会及び閉会 12月26日(木) 午後3時30分
閉会 同 日 午後4時10分

2 出席及び欠席

出席者	教育長職務代理者	福田亜弓
	委 員	礪 恒子
	委 員	鳳 慶洲
	委 員	一色一成

3 会議に出席した者

事務局長	串部佳隆
学校教育課指導主幹	莖田篤史
学校政策課指導主幹	吉岡健二
学校教育課長	村上彰彦
学校政策課長	渡部宏樹
教育総務課長	白石元
社会教育課長	黒瀬眞禎
西条図書館長	伊藤昭彦
教育総務係長	田口剛洋

4 会議録署名委員

3番委員	鳳 慶洲
4番委員	一色 一成

5 議 案 なし

6 報 告 事 項 「民間プール等活用モデル事業」効果検証報告書について

7 傍 聴 者 なし

7 議事の概要

教育長 ・ただ今から、令和7年第1回教育委員会1月定例会を開催する。

教育長職務代理者 ・本日の会議録署名委員に鳳委員と一色委員を指名する。
・日程第3 教育長職務代理者の報告に入り、事務局長に報告を求める。

事務局長 ・教育長の事業、実施6件、予定12件、修学旅行、学習発表

会開催実施・予定について報告する。

- 教育長職務代理者 ・この報告について質問等ないか問う。
- 礮委員 ・第九演奏会は、西条市及び教育委員会の共催となっているが、教育委員会共催・後援関係の一覧に記載がないことについて問う。
- 事務局長 ・記載漏れであるため修正する。
- 礮委員 ・第九演奏会について、共催いただきありがとうございました。経験のないものが主催することになり、前日までハラハラドキドキしながら準備した。皆様のご協力により無事に演奏会を終えることができた。合唱が120名、オーケストラが60名、客席が570名の参加があった。出演者のオーケストラや合唱の方のすばらしい演奏、歌の内容も人類皆兄弟であるという内容であり、演奏しながら自分たちが皆兄弟であるように感じながらできる第九を継続してほしいという感想と、観客の感想も自分も同じように歌っているようで、ずっと聴いていたいという演奏会であったというような感想をいただいた。
今後も西条市に根づく演奏会にしたい。来年度は12月14日に決定したので、ご協力をお願いしたい。
- 鳳委員 ・2学期が終了したが、現在、中学校でインフルエンザが流行しているが、学校におけるインフルエンザの発生状況について問う。
- 学校政策課指導主幹 ・特に、12月23日の月曜日から流行し、火曜から水曜日に学級閉鎖する学校は、月曜日に通知表を渡して2学期を終了した。ひどいクラスでは、40人中約20人など、クラスの児童の半数が月曜日に休みを取った学校もあった。
- 学校教育課長 ・12月18日～19日に西条小学校1年生、12月17日～18日に西条北中学校、同日に玉津小学校、12月17日に丹原東中学校2年生、12月16日～17日に徳田小学校6年生、12月24日に吉岡小学校6年生、12月24日～25日に多賀小学校1年生、同日に神戸小学校5、6年生、12月24日に国安小学校で学級閉鎖や学年閉鎖となった。
- 教育長職務代理者 ・この他に質問等ないか問う。

理者

(意見なし)

- ・日程第4 その他に入る。
事務局より報告を求める。

学校政策課長

- (1)「民間プール等活用モデル事業」効果検証報告書について、説明する。

一色委員

- ・質問が2点ある。
1点目が契約の契約年数について、複数年契約か単年度契約かについて問う。2点目が防犯について、事業を行っている主団体は、施設を貸し切りしているのか、民間の方と併用しているのかを問う。また、施設に見学スペースがあるところもあるが、学校が施設で行う授業であるため防犯はどのようなになっているのか。

学校政策課長

- ・1点目の契約について、令和6年度は単年度契約である。今後も単年度契約で考えている。2点目の防犯について、ファイブテン東予は貸し切り、施設の休みの間に使用している。西条スイミングは、一般の利用者がいる中で水泳の授業を実施している。民間の方も自由に出入りできる状況である。防犯について、今後、事業者と契約する上で協議していきたい。

鳳委員

- ・市内で民間委託できる施設は、西条スイミング、ファイブテン東予、丹原B&G海洋センターの3施設のみか問う。

学校政策課長

- ・そのとおり。

鳳委員

- ・民間委託により全ての学校の児童・生徒の授業に対応できるかについて問う。

学校政策課長

- ・中学校は年間2回であるため全校対応できる。小学校については、事業者の受け入れの体制もあるため、西条・玉津・神拝・飯岡小学校のように2クラス以上ある学校については受け入れが難しい。その他の学校については、夏季6月～10月となっているが、受け入れ期間を延長すれば対応可能と考えている。

教育長職務代理者

- ・その他意見ないか問う。

一色委員 ・次の6点について、現時点での効果・現状・対策について問う。

- 1 コミュニティ・スクール
- 2 オンライン図書館
- 3 公民館 Wi-Fi
- 4 中学校の部活動の移行
- 5 給食費等支払い状況
- 6 学校規模適正化の進捗と今後について

学校政策課長

- 1 コミュニティ・スクール

・現状について、本市では、今年度から市内全部の小中学校に学校運営協議会を設置しコミュニティ・スクールとしての取組を開始した。令和3年度から令和5年度に先立ってモデル校として取組を進めていた小学校10校については、学校の環境整備や登下校時の見守りのほか、学習支援（教科等支援、教材づくり補助、クラブ活動支援）や遠足時の史跡ガイドなど多様な取組を行っており、学校と地域の連携が進んでいるものと感じている。

特に玉津小学校の「ちょこボラ活動」については、「令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰」を受賞することとなり、その取組が評価されている。昨日、文部科学省HPに掲載されたので、この場をお借りしてご報告させていただく。

また、今年度から開始した残りの小中学校25校については、環境整備、登下校時の見守りなどを実施し、今後、学校運営協議会においてさらに熟議をし、学校と地域が連携した取組が進んでいくものと考えている。

・今後の対応について、学校現場から、「地域コーディネーターと学校の連携がうまくいってない」、「他の学校の取組事例や課題など情報共有して欲しい」という声があることから、今年度、各学校にアンケート調査を実施し（1月実施）、3月には地域コーディネーターなどを対象に意見交換会を実施したいと考えており、アンケート結果や活動事例の報告などを行う予定としている。

また、令和7年度も文部科学省のCSマイスターや愛媛県CSアドバイザーを招聘し、講習会を開催することでCSに対する理解を深め、取組を推進していきたい。

西条図書館長

- 2 オンライン図書館

・電子図書館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を契機に、在宅時間の増加や、外出を控える新しい生活様式など、

近年のデジタル化の進展に対応した新しい図書館サービスであり、WEB上のサイトで、新着コンテンツや人気のコンテンツ、テーマごとに特設されたコンテンツを、自身のパソコンやスマートフォンで、いつでもどこからでも閲覧することができるもの。今後も利用促進やコンテンツの充実を図りながら運営をしていく。

- ・学校教育という点からは、図書館見学を行っている小学校の中には、学年単位で利用登録を行っていただける学校もあることから、利用者増において、学校との更なる連携が重要であると考え。また、利活用事例として、授業前の朝読や、読み上げ機能の付いた英語テキストや絵本を授業に用いるなどの取り組みが見られる。

多くの児童生徒が利用できるよう、今後も基礎となるコンテンツ数の確保に取り組む必要がある。

- ・電子図書館コンテンツは、一つの図書館として広い要望に応えられるよう、図書館司書が分類別に分担をして選定しているほか、カウンターにて問い合わせの多い古典的名著など、図書館として揃えるべき図書や、予約・リクエストの多い人気シリーズ作品、映画化や受賞作などの話題の作品、家族で楽しんでもらえるような絵本など、利用の見込まれる作品を取り入れるようにしている。

ただ、最新の受賞作品や、長期休暇中の課題図書等の作品は無く、利用増加に結びつくコンテンツの選定には苦慮しているところ。

- ・今後とも、家庭・地域・学校及び図書館等が連携・協力を深めることにより、市民が読書の喜びや楽しさを知り、心豊かに過ごせるよう取り組んでいく。

社会教育課長

3 公民館 Wi-Fi

- ・公民館のWi-Fiは、愛媛フリーWi-Fiが設置されている。災害時に使用できるソフトバンクのWi-Fiも設置されているが、平常時はソフトバンクの契約者のみで使用可である。市街地の公民館では一定利用があり、高齢者の多い地域では利用が少ないと聞いている。エリア的には公民館全体をカバーしているものではなく、公民館で利用しやすいところを選定している。複数の部屋で利用したいという要望に対しては、中継機を設置し対応している。

- ・公民館の事業で使用している館もある。例えばホールで演芸等の催しの際に、ズームを使い別の部屋でも視聴できるようにしている。

学校政策課指導主幹 4 中学校の部活動の移行

- ・地域移行の現状について、これまで3回の地域移行検討委員会を開催し、R7年2月に第4回目を開催予定である。市のHP等での発信周知が十分でないことをお詫びする。その理由として計画案が確定していない部分が大きく、今後は第4回地域移行検討委員会を通して、令和7年度には市としての説明会を実施したいと思っている。

民間指導者の確保や調整組織の不在（人材バンクの設置等）の課題については、今年7月末に市のスポーツ協会総会で地域のスポーツ指導者に協力を依頼し、情報収集と啓発活動を行った。

部活動の地域移行に向けた説明会は、12月17日に愛媛県スポーツ協会主催で実施された。この説明会は、市民や教職員が地域移行への理解を深める重要な機会と捉えており、今後さらに市の取り組み説明の機会を増やすよう努めていきたい。

- ・保護者及び教職員の声について、今年1月に実施した中学校教職員への意識調査と、11月に実施した小中学校保護者、小学校教職員、中学生等へのアンケート調査を行った。今後、第4回部活動地域移行検討委員会を経て、市の方針や計画、アンケート結果を随時公開し、保護者や地域の皆様に理解を深めていただけるよう努めたい。

- ・移行状況について、西条市では、県の部活動地域移行方針「できるところから」「地域や学校の実情に応じて段階的に進めていく」に基づき、まず土日の部活動の地域移行を目指して取り組んでいる。具体的には、西条市バレーボール協会が主体となり、月に2～4回、中学男子を対象に「バレーボール教室」（バレーボールアカデミー）を開催している。市内の男子バレーボール部から約60名の希望者が参加し、熱心に練習に取り組んでいる。

また、剣道協会では中学校区単位及び剣道会単位で土日の移行を検討しており、軟式テニス協会では「軟式テニス・部活動地域移行ワーキンググループ」を設置し、移行に向けた議論が進んでいる。

部活動指導員配置促進事業を通じて、指導員を3部活3名へ増員した。外部指導員は今年度6部活動9名にとどまり、引き続き人材確保に向けた努力が必要である。

- ・民間を活用した事業の実証状況について、西条市では、部活動地域移行検討委員会を3回開催し、移行の方向性を検討してきた。その中で、バレーボール協会の「種目教室」をモデルケースとして、土日に部員の技術指導を目的とした「教室」を開催し、部活動移行の受け皿を開拓することとなった。

このモデルケースでは、遠征や試合を伴う引率や指導は部活動顧問が行い、それ以外の練習は地域指導者が担当する。今後、受け皿である種目協会や地域クラブの体制に応じて、「教室」から本格的な「部活動」への移行を進めていく予定である。

教育総務課長

5 給食費等支払い状況

・現在、給食費の支払いに関しては、学校ごとに保護者から給食費を納めていただいている。会計としては、公会計ではなく私会計の徴収である。徴収に際し、経済的な理由で難しい方については、市の就学援助制度の利用により、学校給食費や学務費等の援助を行っているところである。

課題としては、就学援助制度を利用しない方で、給食費を納めない方がいる。その解消としては、各学校の先生のご尽力により未納を解消している。一方で、徴収が学校の先生の負担になっている。以前から公会計化について、市議会議員でも質問があるなど、その必要性は認識している。現状としては、公会計の研究・調査を行っており、東部給食センターが開所される令和7年度に市の基幹システムの国の標準化、システムの更新が行われると聞いている。公会計となると、会計システムが必要となるためシステムの標準化の翌年令和8年度にはシステム構築、学校との調整を行いたいと考えている。

早ければ令和9年度に公会計化を進めたい。公会計化の効果としては、先生の負担軽減が一番のメリットである。課題としては、他県他市の事例ではあるが、公会計により未収金がかなりの額増えるという実例がある。ある自治体では、導入前の20倍未収金が発生したという報道があったことから、市としても対策を考えていかなければならない。

学校政策課長

6 学校規模適正化の進捗と今後について

・進捗について、現在、学校適正規模・適正配置等審議会を6月から11月の計6回開催し、内容としては基本方針（案）を基に、各地区の具体的な計画について審議を行った。

・今後について、令和7年1月に第7回目の審議会を開催し答申（案）について審議をいただいた後、露口会長から教育委員会に対し答申を手交していただくこととしている。

その後、2月に開催予定の第3回西条市総合教育会議において、教育委員会に委ねられている教育的見地からの検討状況について、報告を行いたいと考えている。また、審議会の答申をもとに、教育委員会において、「(仮称) 西条市立小・中学校の

学校適正規模及び適正配置に関する基本計画（案）」を作成することとしている。

教育長職務代理者

- ・その他意見ないか問う。

(なし)

- ・令和7年第1回教育委員会1月定例会を閉会する。

_____ 了 _____

会議録署名委員

3 番委員

4 番委員